

所 報

題字：武田満之校長（平成9年、野幌中学校）

第176号 令和5年5月31日

江別市教育研究所所報

江別市高砂町 24-6 TEL381-1058

（主な内容）

- ・ 第1回小学校外国語教育指導連絡協議会開催について
- ・ 令和5年度江別市教育研究所事業計画

第1回小学校外国語教育指導連絡協議会を開催

5月22日（月）に、今年度第1回目の小学校外国語教育指導連絡協議会が開催されました。教育研究所所長の伊藤忠信教育部長の挨拶に続き、今年度の組織体制が確認されましたが、会長に江別太小学校の松本広徳校長、副会長に江別第一小学校舟崎洋史教頭が選任されました。

協議会では、市内での外国語教育を進めていく上で、生じてくる課題を協議会メンバーで対応していくこと、今年度の事業計画についての確認が行われました。また、昨年度は市内で指導用資料の共有化を図るために、データの蓄積に努め、ある程度の成果につなげることができました。しかし、今年度はシステムの変更により、集められた資料を共有化していくための新たな方法を見つけ出していかなければならない状況にあることや、中学校に入学するまでに身に付けさせて行かなければならない、市内共有の学習リスト等についても確認が行われました。

更に、協議会の後半では、事前に集約したアンケート課題「①江別市内の教育課題（評価の工夫、小中連携、授業での交流方法）、②指導において抱えている不安、③指導連絡協議会で情報交流したいこと」について交流が持たれました。（下記内容：事前調査で上げられた主な意見）

1. 江別市内における外国語指導での工夫について

ア 評価の工夫について

- ・ 振り返りシート等による学習場面の見取り
- ・ 単元末等でのパフォーマンステスト等（表現活動）による見取り
- ・ 市販等のテストの導入（知識、技能の見取り）
- ・ 授業の目標や評価基準（3観点）を明確に示す上での評価
- ・ c4th、英検 ESG 等の活用と関連づけた評価の工夫

イ 「書くこと」の指導を充実させる工夫について

- ・ 指追い、アルファベット、ワークシート記入など、スモールステップによる指導
- ・ ワークシート等による書き込み学習の充実による強化
- ・ 確かな定着に向けた家庭学習（宿題）による補充学習の強化
- ・ タブレットを活用した調べ学習による強化
- ・ 作文指導や基本的な文章の書き方指導等の徹底による強化

ウ 小中連携に関する工夫について

- ・ 小中学校間等での交流授業や特別委員会の実施
- ・ 小中間での教科系統表の活用や指導重点項目の確認による効果的な支援の強化
- ・ 小中連携型 CAN-DO リストの作成や教育課程の連結による強化
- ・ 英検等の合同実施や、その他の共同的な取り組みについて、

2 指導上で不安になっていること、気になっていること

- ・ 効果的な A L T の活用を含めた、授業スタイルの在り方
- ・ A L T がいない授業での教科指導や発音学習の工夫について
- ・ 教科化に伴う学習難度の向上による教科嫌いの増加
- ・ 低学年でのローマ字指導の実践について

3. 指導連絡協議会で情報共有したいこと

- ・ 各校における指導体制（担任・専科教員・学年内専科 など）について、
- ・ 市内 A L T 配置の定期的な配置換えについて、
- ・ これからの外国語教育指導連絡協議会の方向性・内容について
- ・ 特別支援学級における一斉授業の取り組みについて
- ・ 低学年でのローマ字指導の実践について

令和5年度 江別市教育研究所 事業計画

5月9日(月)に第1回所員会議が開催され令和5年度の江別市教育研究所の事業計画についての内容が協議されました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、予定した計画に変更が見られることもありました。今年度は影響を受けることなく無事に実施できることを願い、下記のような内容で計画を立てさせて頂きました。

1. 所員会議

年間6回の会議を行い、教職員の研修事業、調査研究事業などを進めます。

2. 教職員研修「夏期セミナー」

7月25日(火)～28日(金)まで、道立教育研究所をはじめ教育機関等から講師を派遣していただき、3日間6講座を開催いたします。

3. 調査研究報告書№39の発行

児童・生徒を中心に学習や生活などに関する意識調査を行い、集計し分析・考察を加えてまとめたものを各学校や教育関係機関に配付します。

今年度は、江別太小・北光小・東野幌小・中央小・大麻小・大麻泉小・江別第一中・江別第二中・大麻中の9校にアンケートの協力をお願いします。

4. 小学校外国語教育指導連絡協議会の運営

(1)会議開催 年間2回(5月、1月)

(2)研修会 市内中学校英語授業参観・意見交流会

小学校外国語活動授業参観・意見交換会

11月～12月の間に企画

(3)指導計画編集委員会 小学校外国語教育に関しての残された課題について検討する。

5. 江別市体力向上事業

(1)走り方教室 小学生に正しい走り方や練習の仕方などを身に付けさせるために、北翔大学の協力を得て実施します。

(2)「スポーツトライ教室(通称:スポトラ)」普及出前授業

運動に楽しく取組ながら、各学校の運動課題点の解消を目的とした北翔大学の「スポーツトライ教室」の出前授業します。輪番制による実施で、アンケート調査と合わせながら、今年度は中央小学校、上江別小学校、対雁小学校、豊幌小学校、大麻泉小学校、野幌小学校の6校で実施します。

6. 所報の発行

教育長の挨拶、研究所事業計画・報告、小学校外国語教育の推進と報告、体力向上の推進と報告、夏期セミナーの案内と報告、道研連研究大会の報告などの内容で、年間7回程度発行し情報提供します。



令和5年度 教育研究所所員一同の写真



令和5年度 江別市教育研究所体制

所 長	伊藤 忠信	教育部長
副所長	中島 桂一	学校教育支援室長
副所長	得能 敏宏	東野幌小学校長
所 員	山田 智嗣	江別太小学校教諭
所 員	小松 太一	上江別小学校教諭
所 員	澤辺 留実	文京台小学校教諭
所 員	大留真理子	江別第三中学校教諭
所 員	藤田 生	野幌中学校教諭
事務局長	高橋 秀明	教育研究所
事務局次長	小原 知紘	学校教育係主任